TO:USPTO

P.2

%96=8 200:∃994d

ID: WENTER IDENTICON

FAX: 705 508 5397

MAR-24-2005 01:50PM

Page 1 of 1

Record Display Form

Previous Doc

Next Doc

Go to Doc#

First Hit

D PAS CIPHERATE CONCRETE STATE

L2: Entry 49 of 84

File: JPAB

Feb 4, 1994

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06030125 A
TITLE: FACSIMILE MAIL SYSTEM

Abstract Text (2):

CONSTITUTION: A character recognition section 8 extracts a header, a voice conversion section of a facsimile control unit(FCU) 7 converts the header into a voice signal and sends the converted signal to a telephone line. That is, when extraction of a mail addressed to a designated user from an application processor (Ab) 1 to a file processor(FP) 3 based on the system control is on request, an EBDI controller 5 reads a relevant mail from a hard disk drive(HDD) 6, extracts the header and sends it to the FCU 7. The header information in terms of character codes is converted into a voice signal by an internal voice conversion section and sent to a communication opposite party via a telephone line.

Application Date (I): 19920709

Previous Doc Next Doc Go to Doc#

BEST AVAILABLE COPY

ID:WHETTI DENIZON

MAR-24-2005 01:50PM FAX:70G 308 5397

(4)

特別平6-30125

て伝達するように構成したので、不要の情報を用紙にアリントすることがなく、資源の有効利用上原著な効果がある。また、必要に応じてユーザの希望する部分を選択的に容声変換して伝達することから、ユーザに対するサービス向上を図る上でも優れた効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のファクシミリメールシステムにおける 密積波置の一実施刷を示すプロック構成図。

【図2】本発明の上記史施例における一ブロック、詳細 10 にはFCU(ファクシミリコントロールユニット)の評 総構成を示すプロック図。

【図3】 本発明の他の実施例を示すフローチャート図である。

【符号の説明】

1 アプリケーションプロセッサ、 2 VMEバスライン、 3 ファイルプロセッサ、 4 VMXバスライン、 5 ESDI、 6 HDD (ハードディスクドライブ) 7 FCU (ファクシミリコントロールユニット)

20 8 文字認識部、71 CPU. 72 圧縮仲長部、 73 モデム、 74 音声変換部、75 メモリ 部、 76 I/O部、 77 NCU

(4

【0.015】 【発明の効果

(ST8).

【発明の効果】本発明は以上説明したようにファクシミリ答析設置に記憶した情報を、希望するユーデに音声に

分を上述した手順によって音声変換し送信し(ST

3)、更にメール情報の一部の育声返信を希望するか行

かを質問する(ST4)。この質問に対し、メール送信

の要求があるとST5に移行する。ST5は上記ST2

においてユーザがメール送信を選択した場合の制御ステップであって、メール情報の一部を音声変換し送信す

る。次には上記ST5とST4における否定応答時の制

脚ステップとなるもので、ユーザに対しメール情報の他 の一部の音声変換の必要性を質問し(ST6)、要求が

なければ制御を終了するが、要求があれば指定された部

分を抽出し(ST7)、当該部分を音声変換し送信する

【0014】なお、この例のST6からST8において

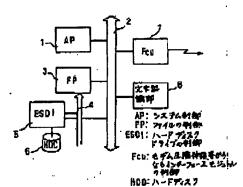
はメール情報の一部企教を例示したが、その全文変換で あってもよく、このときはユーザにメール情報の他の部

分か全文かとの質問になろう。この創御によれば、ユー

ザの希望に応じたきめ細かいサービスが可能であり、しかも当該システムにアクセス可能な鑑誘機であればどこ

からでも自分宛メール内容を知ることができる。

[图1]

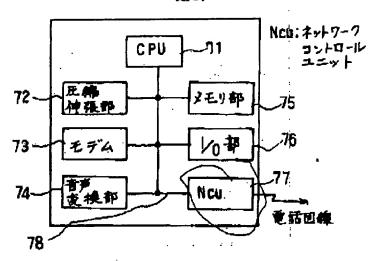


MAR-24-2005 01:50PM FAX:703 308 5397

(5)

特開平6-30125

[图2]

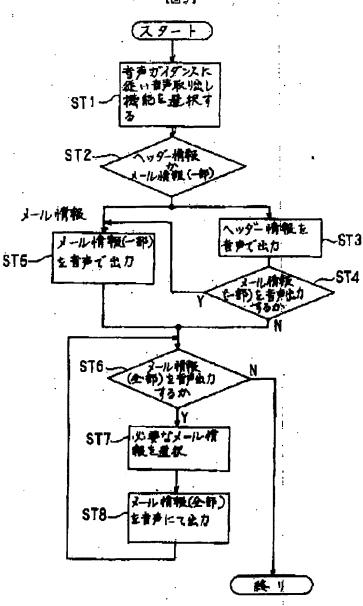


(6)

2028870336

特開平6-30125





フロントページの抜き

(51)Int.Cl.9 HO4N 1/00

Ρſ

拉術表示简所